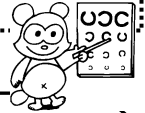


共育だより

6月17日、気象庁は、九州北部地方が梅雨入りしたとみられると発表しました。その後、各地で梅雨入りが報じられていますが、例年に比べてその時期が遅かったためか、早くも大雨に対する備えが必要となったり、既に猛暑日を記録する場所があったりと、様々な安全対策が求められています。園では、『自分の命は自分で守る』を共通言語として、大切な命の守り方を日々、こどもたちと考えながら生活しています。毎月1回の「火災避難訓練」、学期ごとの「地震訓練」「不審者対応訓練」に加え、とりわけ水とかかわることが多いこの時季には、「救急法」や「溺水訓練」等も行い、こども及び職員の更なる意識化や緊急時の職員間の連携強化に努めているところです。保護者の皆様も是非、ご家族で“緊急時の我が家の取り決め(こんなときどうする?)”等、ご確認いただければと思います。



ノーメディアデーについて

長時間のメディア(テレビ・ネット・スマホ・タブレット等)視聴がこどもたちの健康に影響を及ぼすことは皆さんご存知のことかと思えます。また、低年齢からメディアに触れ続けることによる「ネット依存」や、犯罪、事件等に巻き込まれるリスクが高まることなどを考慮し、本園が所属する黒髪校区幼保小中連携の健康・安全部会では、各施設においてメディアを使わない日=「ノーメディアデー」を毎月1日に実施することを決め、それぞれができる範囲での取り組みを行っています。(この活動は、上記施設のみならず地域住民にも働きかけ、校区全体で取り組むことを目指しています。)

毎月の成長計画案に記載しておりますように、この日はメディアとのかかわり方を改めて見直し、生活リズムを整えたり、家族とのコミュニケーションを深めたりする(例えば:絵本の読み聞かせ等)ことに繋げていただければと思っています。また、下記の文科省の健康状態調査結果からも分かるように、裸眼視力の低下も年々増えていることから、「目の健康」も考慮して取り組んでいただければと思います。

～令和4年度学校保健統計確定値～

令和4年度学校保健統計 調査結果のポイント

【健康状態調査】

R5. 11. 28 文部科学省発表から抜粋

- (1) **裸眼視力 1.0 未満の者の割合**は、学校段階が進むにつれて高くなっており、**小学校で3割を超え、中学校では約6割、高等学校では約7割**となっている。(幼稚園は3割弱)
- (2) **むし歯(う歯)の者の割合**は、小学校・高等学校で4割以下、幼稚園・中学校では3割以下となっている。

内科健診・歯科検診終了

◎結果に関しては、お伝えしましたように個別に書面等でお知らせしております。気になることがあるご家庭は、夏休み期間中に受診をしておきましょう。



講師の先生の話を受けて、心肺蘇生法の実践!

緊張感を持って訓練に臨む先生たち日頃のコミュニケーションを活かして、こどもたちの命を守ります!



「ひまわりくらぶ」での講話では、本園のこどもたちは、歯を大事にしていると歯科医の先生から伝えていただきました。今後も楽しく仕上げ磨き等をしていただき、家族揃って歯の健康に取り組んでほしいと思います。

【編集後記】去る5月中旬、私は、校区のボランティア活動(除草作業)中に足を骨折し、ひと月余り園を休ませていただきました。初めて経験する車椅子や松葉杖での生活に不自由さを感じながらも、こうした器具があることでひとりで移動ができることを有難く思ったり、身の回りの危険箇所を改めて気づくことができました。また、病院内のエレベーターで寄り添ってくださった方々、園に出勤し始めてからは、優しい声掛けをしてくださったこどもたちや保護者の皆様、先生方に心から感謝しております。今後も無理をせず、一日一日を大切に過ごしてまいりたいと思います。(子育て相談:北村)